



関中央ロータリークラブ

2019-2020 WEEKLY REPORT

例会日：毎週木曜日 18時30分 例会場：関観光ホテル 住所：岐阜県関市池尻 91-2
 事務局：関市西本郷通 5-2-53 TEL (0575) 24-7332 FAX (0575) 23-5278
 会長 吉田和也 副会長 高井良祐 幹事 土屋敏幸 クラブ会報委員長 長谷川修

2019~2020 年度 関中央ロータリークラブ会長テーマ
 「One for all, All for one.
 協力しあい成長するロータリー！」



4つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

本日のプログラム 第1992回例会 2019年10月17日(木)
 会員卓話 加納 淳至会員 テーマ 「ものづくり」 / 担当 職業奉仕委員会

前例会の記録 第1991回 2019年10月4日(木)
 卓話 RI第2630地区
 会員増強委員会委員 亀井 和彦様
 テーマ 「会員の増と強」
 担当 会員基盤増強維持委員会

- *国歌「君が代」斉唱
- *ロータリーソング「奉仕の理想」斉唱
- *4つのテスト唱和 R情報委員会 大藪委員長
- *お客様の紹介

RI第2630地区 会員増強委員 亀田 和彦様
 *会長あいさつ 吉田和也会長
 後ほど、「会員増強について」卓話を頂戴いたします。我がクラブも会員一丸となって取り組んでいかなければならない課題とっておりますので、宜しくご指導をお願い致します。



又、お二人可愛らしいお客様がいらしています。西田さんのお孫さんの、エゼキエル ピーター ベ

ントリー ハワード君と、サミュエル ケンシン ベントリー ハワード君です。後ほど西田さんからご紹介を頂きますが、お二人のお母さんの西田さんの娘さんのめぐみさんと、お父さんのベントレー ハワード ネイザン ピーターさんは、ロータリークラブの国際青少年交換留学生がご縁となって、ご結婚されたと伺っております。当時をご存じの会員さんにおかれましては、関中央クラブが里親のような存在として、孫が来てくれているような、大変微笑ましい事かと思えます。本当に今日は、ようこそお越し下さいました。ゆっくりして行って下さい。

さて、10月1日から消費税が8%から10%に増税となりました。私事ではございますが、私共の業界といたしましては、増税前の駆け込み需要があったようで、注文が若干ではございますが、集中致しまして、お話を頂きながら、9月末で完成できていない物件や、着工できていない物件もあり、その様なお客様には、誠に申し訳ございませんが、増税分の値引きといった格好で対応していくつもりでございます

すが、皆様方におかれましても、低減税率や、キャッシュレス決済へのポイントの還元策等、色々と対応をしていかなければならないこともあり大変なご苦労があるかと思えます。

今回の増税で、公共料金を含む幅広い商品やサービスが一斉に上がり、税収の部分ではかなりの増収になるかとは思いますが。政府は増税による税収をすべて社会保障に当てると説明していますが、現在社会保障費を借金で賄い、今もなお増え続けている赤字国債の発行の「将来へのつけ回し」を軽減する対策としてや、幼児教育・保育園の無償化等、増収分ですっきりとした国の運営をやって頂き、色々と課題やかかえている問題は多いかもしれませんが、この先この国の将来を担う、子孫たちに負の遺産を残さない様な国の運営を行っていただきたいと思えますので、しっかりと納税等の義務を、あまり文句など言う事も無く果たしていき、将来世代が安心して暮らしていける日本になれば良いなと思っております。

*西田健一君よりお孫さんのご紹介



ある人にオーストラリアから孫が日本に来ていると話をしたところ、ぜひ例会場に連れて来て紹介してくださいと言われましたので、連れてきたようなわけです。といいますのは、2001年1月～2002年1月までオーストラリアのダボRCから交換留学生として当クラブがホストしていたネイザン ベントリー ハワードを覚えていらっしゃるかと思えます。我が家にも2か月ホームステイをしていました。

その後、2006年に私の娘がワーキングホリデイを利用してオーストラリアに1年半語学研修に行きました。そこでネイザンの家族に色々お世話になり、

そんなご縁で結婚し出来た子どもがこれから紹介する孫です。上の孫はエゼキエル ピーター ベントリー ハワード、下の孫はサミュエル ケンシン ベントリー ハワードといいます。オーストラリアのベルモント在住です。現在、安桜小学校で体験入学をしています。

*卓 話

国際ロータリー第2630地区

会員増強委員 亀田和彦様

テーマ 「会員の増と強」

(資料より抜粋)



自己紹介

- 1988 高校卒業後大工の道へ志す
- 1990 父が御嵩建築を設立
- 1994 6年間の修業後、御嵩建築入社
- 2011 株式会社として法人化(7月19日)、
同時、代表取締役就任
- 2014 モデルハウス完成・年間新築5棟達成
- 2016 ZEHモデルハウス完成
年間新築15棟達成

経営目的 社会性(しあわせな家族の創造)
科学性(住みやすさの追求)
人間性(ひとを豊かにする)

経営理念 しあわせをカタチにする
家族のしあわせのカタチ=大黒柱のある家づくり
会員の「増」と「強」

- ①「増」は、会員を増やすこと。
- ②「強」は、クラブを担う会員を育てる。※退会防止
- ③クラブを成長させるには、「増」と「強」のバランスが不可欠。

なぜ、会員拡大が必要なのか?

- ・クラブが活性化しない <クラブ奉仕>
- ・例会の参加者が少なくなる <クラブ奉仕>
- ・情報量が少ない <職業奉仕>
- ・斬新なアイデアが生まれにくくなる <職業奉仕>
- ・事業費が少なくなる <社会奉仕>
- ・マンパワーが無く、大きな事業が出来ない <社会奉仕>
- ・地域への影響力が少ない <社会奉仕>
- ・財団などの寄付が少なくなる <国際奉仕>

つまり、会員拡大していかないと、ロータリーの目的である、五大奉仕が出来なくなる・・・もしくは奉仕の度合いが少なくなる・・・ということです。

ロータリーの五大奉仕とは？

「クラブ奉仕」・「職業奉仕」・「社会奉仕」・「国際奉仕」・「青少年奉仕」があります。

1927年 オステンド大会「クラブ・職業・社会」の三大奉仕でした。

1928年 ミネアポリス国際大会「国際」が加わり、四大奉仕となった。

2010年 規定審議会で「青少年奉仕」加わり、四大奉仕から五大奉仕になりました。

（「青少年奉仕」の名称が「新世代」に変わり、2013年にまた「青少年奉仕」に戻りました。）

この五大奉仕が各部門分けされ、各クラブの委員会編成の基本的枠組みとなっています。

どう会員増強をするのか？

- ・ロータリーの意識改革。

（成功の証にロータリーに入会するのではなく、奉仕のために入会する。）

- ・地域奉仕を徹底し、奉仕の感動を会員が味わう。

（感謝される喜び。）

- ・ロータリークラブの血液はボランティアアクションを考えること。

（活動が評価され、賛同者を入会に導く。）

会員増強の手法①<増（拡大）の例>

- ・職業分類の未開拓業種をターゲットとし、リストアップする。

- ・数人のチームで入会見込み者を探し、訪問する。（競争するのも良い。）

- ・例会ゲストに招いたり、公開例会を増やし、気軽に見込み者に参加していただく。

- ・例会や行事の中で会長・幹事が常に会員増強を言葉にして会員の意識を高める。

- ・女性会員を増やして、明るい雰囲気を作る。

- ・拡大のために、会費負担のハードルを下げることも前向きに検討してみる。

- ・入会することの具体的メリットを提案する。

会員増強の手法②<強（退会防止）の例>

- ・新会員への情報提供や教育を会長経験者や在籍年数の長い会員が定期的にする。
- ・新入会員は親睦や会報委員会などに所属する（クラブの全体が見えるようにする。）
- ・新入会員席は推薦者や同年代の隣席に設ける。
- ・例会では全会員と握手するようにセレモニーする。
- ・早い機会に卓話をして、ロータリアンとしての自覚に目覚めさせる。
- ・やむなく退会されても、再入会を前提とした前向きな退会として復帰しやすくする。
- ・入会時に入会宣誓をすることでロータリアンとしての誇りを育み、安易に退会を考えさせない。
- ・趣味の活動や同好会の世話役や代表職を担わせる。
- ・家族例会や家族参加型事業を増やし、家族同士の交流を深める。
- ・メディアアップを図り、ロータリーステータスを高めて「入りたい」・「辞めたくない」クラブにする。

会員拡大は担当委員会のみがやるのではなく、会員全員がクラブの活性化を考え、危機感をもって行動しなければ成功しません。

「一人がひとりを・・・」という心がけで、会員拡大をして行きましょう。

会員の「強」のために、ロータリーの目的と四つのテストを再認識。

4つのテストはどうやってできた？

シカゴクラブのハーバード・テラーが経営不振に陥る企業の再建を担ったとき、社員が正しい考え方を持つことが会社全体の信用と信頼に繋がり、再建への最も近道だと考え、社員の行動指針として作られました。

4つのテストとは何？

「事業を繁栄に導くための四通りの基準」

一つずつではなく、四つすべてが出来ているか、どうかを判断する基準。

私は入会10年、過去3回、退会届を出しました。でもやめなかった理由はこの四つのテストがあったからです。

弊社の三つのテスト

一つ、乗車時に携帯は触らない。

一つ、目の前のゴミは拾う。

一つ、いつも相手のために。

クラブはひとりのために、ひとはクラブのために
といった、クラブか会員を育み、会員がクラブを創
る。そんな意識が必要です。

*出席委員会

会員数 34 名、本日の出席 21 名です。

*ニコボックス委員会

・ R I 第 2630 地区会員増強委員 亀井和彦様

本日、宜しく願い致します。

・会長・副会長・幹事

クラブ一同一丸となって取り組んでまいりますので、
ご指導の程宜しく願います。

・波多野篤志君

亀井和彦様、本日の卓話、よろしく願います。

・西田健一君

今日は私の孫（オーストラリア在住）を連れてきま
した。よろしく願います。

・喜久生明男君

本日、いばらき国体より帰って来ました。結果は少
年女子優勝、成年女子 2 位、男性群は少年も成年も
1, 2 回戦で負けました。

21 名のご投函ありがとうございました。

<次例会の案内>

第 1993 回 2019 年 10 月 21 日（月）

「東海北陸道グループクラブ対抗親睦ゴルフ会」

場 所：グリーンヒル関ゴルフ倶楽部

午前 9 時 3 分（OUT・IN 同時スタート）

ホスト：関中央 R C 担当：親睦活動委員会